

【秋葉区】商店街活性化取組事例

事業名 (イベント名)	2023 Niitsu Night Station “酒っ衆っ歩っぽ”
事業者	にいつナイトステーション実行委員会 (新津商工会議所、萩川商工会、新津新光商店街協同組合、新伸商店街)
実施背景	<p>近年、駅周辺を中心に宅地開発が進み、地域内外より新しい世帯が増加傾向にあり、それに伴い、新津で勤務する方や駅を利用する方も増えてきている。新津を利用する多くの方々に”夜間営業する飲食店”のPR活動を積極的に行い、お店の存在を知ってもらうとともに、気軽に入店できる仕掛け作りをする事によって、地域経済の活性化および交流人口の増加を図る事を目的とした。</p> <p>○開催期間の初日を盛り上げたいと考え、新津駅にてガラポン抽選会を実施した。また、萩川地域の参加店も増えているため、萩川駅でも同様の抽選会を行った。</p> <p>○イベントMAP、ポスターを各参加店やコンビニ、商店街や公共施設等に掲載をし周知を図り、合わせて新潟日報、当所会報紙、区報、ラジオ等を通じてPRを行った。</p> <p>○イベント終了後、またお店に足を運んでもらいたいと考え、チケットを利用した抽選会を行い、当選者の方へ各参加店で利用できる”共通利用券“の発行を行った。</p>
概要・内容	<p>参加飲食店で利用できる共通チケットを作成し、参加店マップを元に新津の夜間営業する飲食店を気軽に利用してもらい、今後の利用客の増加を図った。</p> <p>チケット1枚あたり1,000円で販売し、参加店舗には1,000円で「ワンドリンク+フード」を提供。チケットの販売先は、各参加店舗、駅前のコンビニ、セブンイレブン新潟萩島店、商工会議所の4カ所で販売。</p> <p>また、イベントをより盛り上げるために、抽選会を行い、当選者にはイベント終了後に飲食店で利用出来る商品券を発行。多くの方に利用していただくために、随時情報発信も行った。</p>

<p>成 果</p>	<p>目標値：チケット販売売上 約375万円 実績値：チケット販売売上 約414万円（※店舗チケット使用率が約99%（2022年：93%））</p> <p>○飲食店の繁忙期を避けた10月末～11月中旬の期間に実施することにより、新規の利用客の増加を図ることができたという意見があった。</p> <p>○参加者（お客様側）からの評判も良く、普段は入りづらいお店もチケットで精算することで、明瞭会計により安心して利用する事ができたという意見が多かった。</p> <p>○抽選会賞品「共通利用券」の当選者数を昨年より増やしたところ、約65%の受取率となった。（2022年：約30%）また、利用率は約90%と大変多くの利用があった。</p> <p>○イベント終了後に各参加店へアンケートを行い、通常は閑散期で売上が落ちていたが、この事業のおかげで約8割の事業所が売上増加に繋がったと評価して頂いた。</p> <p>○抽選会賞品「共通利用券」の期間終了後、参加店の約8割のお店が精算に来られ、利用店舗を分散化する事ができた。アンケート結果でもほとんどの店舗が「良かった」と回答を頂いた。</p>
<p>今後の課題</p>	<p>○参加店舗が減少傾向にあるため、不参加だった店舗へアンケートを実施し、参加者の意見を取り入れていくことで、より盛り上がるイベントにしていきたい。</p> <p>○今後も物価高騰が続いていくと考えられるため、チケット価格の見直しを行う。</p> <p>○イベントをより多くの方々に知ってもらうために、新津駅以外の沿線駅にも周知依頼を行う。</p> <p>○今後も年1回の秋開催をしていきたいと考える。</p>

